

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 JRR-3 原子炉施設に係る設計及び工事の計画の認可申請（制御棒案内管の製作）に関する事業者ヒアリング

2. 日 時：令和3年3月4日（木）9時00分～10時40分

3. 場 所：

（1）原子力規制庁10階南会議室※

（2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所

※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者：

（1）原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

片野安全審査官、山田係員

（2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 2名

研究炉加速器技術部 JRR-3 管理課 次長 他3名

5. 議事要旨

（1）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、JRR-3 原子炉施設に係る設計及び工事の計画の認可（以下「設工認」という。）申請（制御棒案内管の製作）について、配付資料に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁から、以下の点を伝えた。

- ・本設工認申請では、制御棒案内管の工場製作、施設内保管までを申請の範囲とし、工事の方法については、使用前事業者検査として機能及び性能の確認に係る検査を該当なしとしているが、当該検査を不要とする考え方、根拠を説明すること。

（3）原子力機構から、承知した旨の回答があった。

6. 配付資料

・原子力機構からの配付資料

資料1 設工認（制御棒案内管の製作）の補正について

資料2 設計及び工事の方法（制御棒案内管の製作）申請内容対比表

資料3 制御棒案内管の材料に係る JIS 規格の見直しについて

資料4 JRR-3 設工認申請概要【制御棒案内管の製作】